

## 飯盛山 746m (紀の川市)

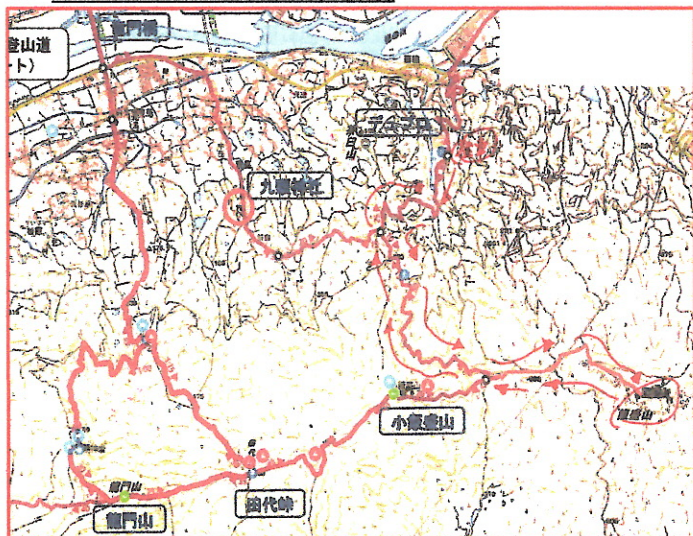
### (弥生班の第2回目整備登山)

※(山行日) ---- 2023年12月19日(火)

※(メンバー) -----計7名

CL木村、上畑、楠部、岡本、中濱、大野、茨木

### ※(飯盛山ロードマップ)



### ※(行程) [結果]

#### (山行)

- |               |       |       |
|---------------|-------|-------|
| ① 登山口         | ----- | 7:50  |
| ② 九頭神社方面との分岐点 | ----  | 8:25  |
| ③ 桂の木         | ----- | 9:25  |
| ④ 小飯盛山方面との分岐  | ----- | 10:10 |
| (ここで折返し)      |       |       |
| ⑤ 桂の木         | ----- | 10:45 |
| ⑥ 九頭神社方面との分岐点 | ----  | 11:35 |
| ⑦ 登山口         | ----- | 12:10 |

### (キイ飯盛山)

- ・飯盛山は西側にある龍門山から伸びる龍門山脈に属し、山頂には南北朝時代の山城、飯盛山城があった山で、南北朝時代には立て籠もった北条高時一族の佐々目憲法が、楠木正成軍と3ヶ月間にわたって合戦を繰り広げたという。

### (紀伊飯盛山城)

- ・建武元年(1334年)北条高時が築いて佐々目憲法が籠もったのが始まりという。
- ・天正9年(1581年)織田信長による高野山攻めのときに高野山衆徒が飯盛山城に籠もったとも云われる。

## 紀峰山の会 (弥生班)

### ※[はじめに]

○紀峰山の会50周年記念のひとつである飯盛山整備登山で、今回は2回目です。

○当日の天気は、午後2時頃から雨の予報であったのと、昼食は下山後にちょっと美味しいものと皆できめていたので、頂上まで行くには時間が足らず、途中で引き返しました。(予報より早い時刻から降り始めたのでぎりぎりセーフ)

○整備登山ですので、ノコギリ、剪定バサミ、持参。

○標識がはっきりと見えるように回りの草刈りは勿論、上から登山道に覆いかぶさっている太い木を2人がかりで引っ張って取り除く。

○小規模な土石流のあとと思える所があり、登山道が寸断された所もあったが、気をつけて通過することができました。

○この日の整備の功労者は、楠部さんと岡本さんで、直径11cmの登山道をふさいでいた倒木をノコギリで断ち切り、さらに登山道から取り除く作業を2人で行ってくれました。感謝感謝です。(木村和代)

### (写真1) (見晴らしのよい登山道)



- ・登山道から紀の川方面を望む。この時は晴れていたが、帰りには曇りから小雨へ・・・



(写真2)

(雌桂)



(写真4)

(分岐点)



### ※[感想]

○今年、最初で最後の弥生班での山行になりましたが、参加出来て良かったです。まだまだ、体力的にも着いていくのに必死でしたが、咲いている草花のことを教えてください、お菓子や果物の交換や今後の山行のアドバイスにと経験のお話が聞けて、とても楽しかった。これからも自主練を重ね、参加できる山行を増やしていこうと思います。来年の山行が楽しみにしています。

(入会 0.5年 茨城 祐美)

○弥生班での初めての山行が、飯盛山整備山行となりました。整備山行ということもよくわからず・・・とりあえず枝切りバサミを持参しましたが、初心者ということで「今回は歩くことに専念して下さい。ハサミとストックを持って歩くのは危険ですから」とリーダーから一言、なので、私は足場を固めることに専念しました。登山者が歩きやすいように、草や枝を刈ったり、迷わないようにリボンを付け直したり、「この足元は危ないですよ」との意味の赤テープを貼ったり、後に登る皆さんのことを思い、整備山行をする意味を知りました。又、来年も是非、参加したいと思います。来年も、桂の木に会いに来たいと思います。

(入会 0.5年 大野 眞由美)

(写真3)

(雄桂)

